

グリーン水素の地域産業利用に係る基本合意書の締結について

2024年9月10日
山 梨 県
株式会社タンガロイ

山梨県（県庁：山梨県甲府市、知事：^{ながさきこうたろう}長崎幸太郎）と株式会社タンガロイ（本社：福島県いわき市、代表取締役社長：^{きのしたさとし}木下 聡）は、山梨県産グリーン水素を金属製品の加工プロセスにおいて活用し、脱炭素化や水素エネルギー社会の構築に相互に連携して取り組んでいくことについて合意しました。

本日から新たに、山梨県が米倉山のP2G（※1）システムで製造したグリーン水素を、タンガロイ韮崎工場へ輸送、同工場内の水素貯蔵施設へ充填し、タンガロイ韮崎工場内で使用する還元雰囲気ガス（※2）としての使用を開始します。

山梨県及びタンガロイは、山梨産グリーン水素の利用を拡大することと、普及啓発を通じて、政府方針である2050年までに温暖化ガスを実質ゼロにするカーボンニュートラル社会の実現に向け、貢献して参ります。

（※1）P2Gとは、「Power to Gas」の略で、太陽光などの再生可能エネルギーの電力を使用し、水素ガスを製造する装置のこと。

（※2）還元雰囲気ガスとは、金属の粉末冶金における焼結工程にて、金属の酸化物を取り除くために加熱炉内に充填させる還元作用を持つガスのこと。

<本発表内容に関するお問い合わせ先>

山梨県 企業局新エネルギーシステム推進課
タンガロイ 韮崎工場 管理課

TEL : 055-234-5268（直通）
TEL : 0551-23-0820（直通）

グリーン水素の 新たな用途

タンガロイ韮崎工場で金属加工における「還元ガス」として利用

金属製品から不純物を除去するために水素を使用

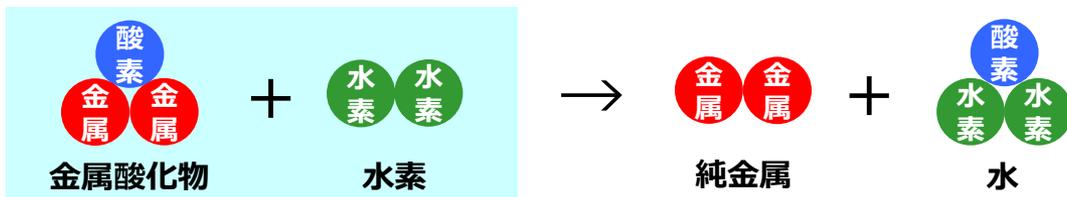
従来のグレー水素から山梨県産グリーン水素へ切替

還元ガス

粉末冶金の焼結工程で還元雰囲気ガスとして利用

水素による還元反応

イ
メ
ー
ジ



※グリーン水素
再生可能エネルギーを利用製造する水素

※グレー水素
石油や天然ガス、石炭などの化石燃料を利用して製造する水素

【株式会社タンガロイ】主要事業は超硬合金を使用した工具の製造販売。韮崎市に工場を持つ。

タンガロイ韮崎工場の主要製品



建設機械用
クラッチプレート



大型二輪車用
ブレーキパッド



ボールペン用
超硬ボール

【タンガロイの環境保全活動】
2050年カーボンニュートラル化

- ・環境負荷軽減
- ・効率的なエネルギーの利用
- ・再生可能エネルギーの導入



地産地消グリーン水素の積極的活用

- ・水素輸送距離の短縮
 - ・従来水素からの切り替え
- CO₂削減効果 **300 ton/年 以上**